

ふくしのひろは

令和5年
(2023)

6月号

No.148

赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト 覚書調印式



赤い羽根共同募金×NPO法人福岡福祉とびうめ会

太宰府市初の「寄付つき商品」が誕生しました！

トピックス

お知らせ

- ＊ 太宰府市初「寄付つき商品」誕生!!!! P 2～3
- ＊ 令和5年度 事業計画及び一般会計予算 P 4
- ＊ リフトカーが新しくなりました！ P 6
- ＊ 福祉バスを利用しませんか？ P 7
- ＊ 名称決定!! 「社協のあしあとライブラリー」..... P 7

ひろがれ! 地域の輪

- ＊ 多世代が集う青空市場「マルシェ」(東ヶ丘区) P 5

今月の表紙

覚書調印式を行いました(3月28日)

太宰府市内で障がい者福祉事業を展開されているNPO法人福岡福祉とびうめ会のご協力により、太宰府市初の「寄付つき商品」が誕生しました! 売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付され、市内の地域福祉活動に役立てられます。

(詳細は2～3ページをご覧ください)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)

社協だよりの音声版(カセットテープ・デジ図書)の貸出、点字版の配布も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。



赤い羽根共同募金×NPO法人福岡福祉とびうめ会

太宰府市 初 「寄付つき商品」誕生!!!!

NPO法人福岡福祉とびうめ会(以下とびうめ会)の寄付つき商品販売がスタートしました!

国産・無添加の手作りペットおやつ(セカンド キッチン シリーズ)とアニマルバンダナの売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付され、太宰府市内の地域福祉活動に役立てられます。

商品紹介

製造・販売を行うのは、とびうめ会が運営する障がい者就労支援施設「とびうめワークセンター」と「ワークス観世音寺」です。様々な障がい者が理由で現状では一般就労や社会参加が困難な方々が就労に向けた訓練の一環で製造しています。



国産無添加!!
全14種類

ささみスティック
ペットおやつ
無添加ガム



アニマルバンダナ



寄付つき商品
購入はこちら

★インターネットショップ
★とびうめワークセンター
★社協窓口(注文)



NPO法人福岡福祉とびうめ会について

「NPO法人福岡福祉とびうめ会」は、平成22年9月に開設した障がい者福祉事業を行う法人です。障害者就労継続支援B型事業所(とびうめワークセンターなど)、共同生活援助事業所(グループホーム)を運営しています。



仕事はしたいが「続かない」「不安」「体調が不安定」「何をしたら良いか分からない」「働く場所がない」「通勤が不安」などお困りではないですか?お仕事、将来のお住まいなどトータルでサポートが可能な当法人に、お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ

NPO法人福岡福祉とびうめ会(とびうめワークセンター)

住所:太宰府市通古賀2-6-6 TEL:922-9700 (担当:オハラ)



とびうめ会さんにインタビュー



代表理事 ふくもと しんご 福本 親吾 さん

この取り組みに応募して下さったきっかけは？



社協だより(令和5年2月号)に掲載されている記事を見かけたのがきっかけです。とびうめ会の2nd Kitchen(ペットおやつブランド)とコラボすることで、すぐに取り組める内容だと思いました。

また、この取り組みのポイントである「企業」、「お客さん」、「赤い羽根共同募金」、みんなにとってWin Win Winの循環がとてもいいなと思いました。この企画には企業としての参加ですが、そこには障がいをもつ利用者さんもいて、商品が売れることでその売り上げの一部は工賃となり、募金にもつながり、募金の配分先には地域福祉活動があります。この循環がどんどん回っていくと本当にいい取り組みだなと思って応募しました。

この取り組みへの参加の想いを教えてください。



我々は、太宰府市で「2nd Kitchen(ペットおやつ)」や「アニマルバンダナ」などの商品を作って全国のお客さんに届けていますが、まだまだ知ってもらえていないのが現状です。利用者さんたちが一生懸命作った商品がいろんなところで売られたり、掲載されたりすることはやりがいにもつながっていくと思います。現在、私たちが作った商品が筑紫野市や春日市にあるペットショップで販売されていますが、そこに並んでいる商品を利用者さんがわざわざ見に行くこともあります。自分たちの商品が形になって並んでいるというのが、とっても喜びややりがいになっているようなので、そういうものをもっともっと広げていきたいなという想いがありますね。

読者へ一言



今回の取り組みへの参加を通して、地域の皆さんにとびうめ会の活動や福祉サービスについても知ってもらうきっかけになると考えています。また、この取り組みは、うちの利用者さんが一生懸命作った商品を地域の方に普段の買い物の中で購入してもらい、その売り上げが利用者さんの工賃にもなり、地域福祉活動の財源である赤い羽根共同募金への寄付にもつながる取り組みです。

ぜひ、地域貢献にもつながるこの商品を選んでご購入いただけるようになると嬉しいです。



地域を良くする「寄付つき商品」を一緒に作ってみませんか？

お問い合わせ

福岡県共同募金会太宰府市支会
(太宰府市社会福祉協議会) TEL:923-3230

寄付つき商品の詳細については
社協HPもご覧ください♪



令和5年度 事業計画及び一般会計予算

基本方針



令和2年以降続いている「新型コロナウイルス感染症」は、5月8日に2類相当から5類に移行したところですが、本会においては国や県、市と歩調を合わせ、引き続き感染防止対策に努めながら事業を推進してまいります。

令和6年2月には本会として独立し、記念すべき50周年を迎えます。改めて心を引き締め、“だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり”の実現へ向け、さらに地域福祉の推進に努めてまいります。

地域福祉活動計画の基本目標に沿った主な取り組み

1 養成と発掘－地域福祉の担い手づくり－

- 市内7小学校を福祉協力校に指定し、福祉ボランティアの体験や福祉当事者との交流等の授業を支援します。
- 親子で参加できる福祉体験イベントを実施し、多世代で身近な福祉を考える機会をつくります。

2 交流と連携－多様な主体によるつながりづくり－

- 福祉委員やひまわり会スタッフを対象に、地域でのボランティア活動に役立つ研修会を実施します。
- 地域の子育て力の向上を目的に、子育て支援ボランティア講座を実施します。(子育て支援センターたんぽぽクラブ)

3 発信と共有 －困りごとを把握する仕組みづくり－

4 相談と解決 －必要な支援を届ける仕組みづくり－

5 防災と行動－災害に備える体制づくり－

- 筑紫地区を対象とした福岡県社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター設置訓練に参加します。

一般会計予算

【保育所太宰府園】

事業収入
6,060,000円

収入

383,129,000円

【保育所太宰府園】

市補助金等
168,854,000円

【社会福祉協議会】

事業収入
34,023,000円

【社会福祉協議会】

市補助金・受託金・
指定管理料等
158,069,000円

【社会福祉協議会】

共同募金配分金
16,123,000円

※収支差額は前期末支払資金残高で調整します。

※収入・支出ともに、内部の資金繰入・繰出42,916,000円を含んでいます。

【社会福祉協議会】

地域福祉推進事業等
181,543,000円

支出

386,555,000円

【保育所太宰府園】

通常保育事業
特別保育事業
地域子育て支援拠点事業
174,914,000円

【社会福祉協議会】

老人福祉センター経営
(市指定管理者事業)
15,098,000円

【社会福祉協議会】

生活支援体制整備事業
(市受託事業)
15,000,000円

※「事業計画書」及び「一般会計予算書」は、社協窓口またはホームページにてご覧いただけます。



社協ホームページ



市民及び関係者の皆さまには、これまで同様、ご理解とご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



多世代が集う青空市場「マルシェ」

東ヶ丘区では、区内にあった商店の閉店により、地域住民が日常の買い物に困っていた時期がありました。そんな時、偶然近くを通りかかった八百屋の森さん^{もり}から移動販売の提案を受けたことをきっかけに、区としてどこまで協力ができるかの検討が始まりました。

実施にあたり、公民館の利用規程や交通渋滞の懸念など、様々な課題があったそうですが、区民の利便性のためにと一つひとつ調整を重ね、令和元年7月に公民館前の敷地を利用した移動販売が実現しました。

この場は「マルシェ」と呼ばれるようになり、地域住民に親しまれています。現在では子育て世代の地域住民がボランティアとして関わるなど、多世代が交流する場となっています。

マルシェの概要

毎月第2・4火曜日 10:00~12:00

取扱い商品 野菜・果物・米・菓子類



シーン 1



取材当日は小学校の春休み。近所の小学生も一緒に袋詰めのお手伝いをしてくれていました。

シーン 2



旬の野菜を美味しくいただくレシピの話やおしゃべりが絶えない活気ある場所となっています。

シーン 3



世間話も兼ねて、ちょっと休憩。天気も良く気持ちよさそうです。

シーン 4



買い物した荷物を持って帰ることが大変な方には、ボランティアさんが一緒に持って帰ってくれます。



取材も 終えて

「自分で買い物をしたいけど、荷物を持って帰ることが大変。」と困っている声を聞きますが、今回のマルシェでは地域のボランティアさんが自然と寄り添い、解決されていました。

ボランティアさんの「普段子どもたちを地域の方が見守ってくれているので、お返しのつもりで自分にできることをしています。」という話から、地域に根付く支えあいを教えていただきました。

地域の支え合い情報を募集しています!

生活支援コーディネーター ながた 永田



3月2日

第4回 福祉委員研修会を開催しました♪

消費者被害防止のための見守りについて消費生活アドバイザーによる講話と、中学校区別の情報交換会を行いました。

講話では、消費者被害の現状、太宰府市内での被害傾向とその対応方法などのお話や、福祉委員の役割である“見つける・知らせる・つながる・広める”をもとに、日頃から周囲との関わりを持つことが、被害を未然に防ぐ力になるとのお話がありました。

情報交換会では、地域でどのような取り組みをしたいか、また実際身近に起きた出来事などについて、積極的に意見交換を行いました。

担当職員より♪

今後も“お互いに顔の見える地域づくり”に向けて取り組んでいきますので、皆さんのまちの福祉委員をよろしくお願いします！



3月22日

「介護のふれあい会」定例会を行いました！

今回は、作業療法士^{みやざきゆうき}の宮崎有希さんを講師に招いて、認知症をテーマに勉強会を行いました。グループに分かれて、認知症に気づききっかけや、医療機関の選び方、認知症予防などについて、動画やクイズ等も織り交ぜながら、楽しく学ぶことができました。

「介護のふれあい会」では、**奇数月の第4水曜日**に定例会を開催しています(年会費500円)。

和気あいあいとした雰囲気の中で、介護の悩みなどを話し合ったり、勉強会を開いたりしています。

現在介護をされている方や介護経験のある方だけでなく、介護に関心のある方のご参加や見学も大歓迎です♪どうぞお気軽にお問い合わせください。



3月30日

リフトカーが新しくなりました！

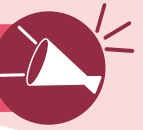


公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会より、リフトカーの寄贈を受けることが決まり、株式会社福岡放送本社にて行われた贈呈式に、社協会長、常務理事が出席しました。

このリフトカーは、障がい等により公共交通機関を利用することが困難な方に対し通院や買い物などの外出を支援する、会員登録制の「移送サービス事業」や、障がい者団体のバスハイク、スポーツ大会等の行事へ参加など、障がい者の社会参加のために有効に活用させていただきます。



移送サービス
運転ボランティア
募集中です！



寄付のお礼

令和5年2月1日
～令和5年4月18日

一般寄付

寄付者名 榊 恵美子 様
行政 区 五条台区

寄付者名 ゆるボラポーレ 様
行政 区 湯の谷西区

香典返し寄付

寄付者名 山崎 禎子 様
故 人 名 加野 信子 様
続 柄 妹
行政 区 大町区

物品寄付

寄付者名 筑紫遊技場組合
つかさ筑紫野店 様
行政 区 筑紫野市

寄付者名 筑紫遊技場組合
太宰府栄 様
行政 区 通古賀区

理事交代 の お知らせ

任期 自 令和5年4月1日
至 令和5年度に関する定時評議員会の終結の時

前 任	新 任	選任区分
ひらた よしとみ 平田 良富	もりき せいじ 森木 清二	識見を有する者 (行政関係経験者)

(敬称略、定款第18条及び定款施行細則第3条の規定による。)

令和5年度 賛助会員へのご加入ありがとうございます

特別賛助会員(10,000円以上)にご加入いただいた方をご紹介します。

令和5年4月1日～令和5年4月24日

- ・岩城法律事務所 様
- ・有智山会 様
- ・NPO法人子育てサポートぽぴんず 様
- ・株式会社九州空調 様
- ・株式会社松幸工業 様
- ・ヨシタケTS株式会社 様
- ・株式会社オフィスステーションカジワラ 様
- ・株式会社九電工福岡南営業所 様
- ・ワタキューセイモア株式会社九州支店 様
- ・公益財団法人太宰府メモリアルパーク 様
- ・社会福祉法人宗恵会星ヶ丘保育園 様
- ・社会福祉法人八紘福祉会筑紫保育園 様
- ・太宰府市母子寡婦福祉会 様
- ・太宰府市倫理法人会 様
- ・男性料理教室さつき会 様
- ・眞鍋建設株式会社 様
- ・有限会社フルガード 様
- ・有限会社眞心 様
- ・伊東 邦夫 様
- ・中塚 幹二 様
- ・樋口 軍時 様
- ・山下 智恵子 様

(順不同)

引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願いします。



福祉バスを 利用しませんか?

社協の福祉バス(マイクロバス)は、社会福祉を目的とした事業やボランティア活動などにご利用いただけます。

乗車人員 12～27名(正座席21、補助席6)

運 行 日 通年(年末年始及び法定点検並びに修理を要する日を除く)

運行時間 8:30～17:00
(太宰府市総合福祉センターを起点・終点とする)

利用申請 利用月の3ヵ月前の1日から予約可能
(例) 9月12日にご利用の場合は、6月1日から予約可能
電話での予約や空き状況の確認も可能です。

※申請書類は、利用予定日の14日前までにご提出ください。申請書はホームページからもダウンロードできます。

地域の交流や、
研修などにご利用
いただけます!



社協ホームページ
福祉バス

名称決定!!

「社協のあしあとライブラリー」

今年2月に新設した社協ホームページの“写真館”の名称は、応募総数36件の中から「社協のあしあとライブラリー」に決定しました!

このライブラリーを通して、社協の取り組みや地域の皆さんの笑顔を引き続きお届けしていきますので、お楽しみに!!

素敵なアイデアをたくさんお寄せいただき、ありがとうございました。

「ライブラリー」へのアクセス

パソコンから



トップページ右側の
特設バナーを
クリック!

こちらからも
ご覧いただけます!

スマホから



トップページ
「新着情報」上の
バナーをクリック!



傾聴ボランティア「ロバの耳」主催

傾聴ボランティア養成講座を開催します！

「聴くこと」の大切さ、「聴き方」の技術を学びませんか？

日時 7/3(月)・7/12(水)・7/19日(水)
13:30～15:30(全3回)

場所 太宰府市総合福祉センター
3階大会議室 他

対象 講座終了後に傾聴ボランティアとして活動する意欲のある方

定員 24名(市内在住、全3回出席できる方を優先)

受講料 無料 ※テキスト代2,000円(税込)は実費負担

講師 NPO法人 FFAフォローシップ協会

その他

- ・6月1日(木)より受付開始
- ・駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。

お申し込み・お問い合わせ
太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

ご利用ください

福祉サービス苦情解決事業

「福祉サービス苦情解決事業」とは福祉施設・事業所や在宅等で提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図る事業です。

対象者は、現在福祉サービスを利用している方やその家族の方、契約内容を把握されている方等です。

福祉サービス利用時の苦情について、事業所と話し合いで解決しない場合は、ご相談ください。相談無料・秘密厳守です。

※内容に応じて他の機関をご案内することがあります。

※介護保険サービスに関する苦情は、福岡県国民健康保険団体連合会の苦情相談窓口(TEL:642-7859)でも受け付けています。

お問い合わせ
福岡県運営適正化委員会事務局
TEL:915-3511 FAX:584-3790
毎週月曜～金曜、9:00～17:00
(※祝日及び年末年始を除く)

ご利用ください！

無料相談窓口

場所 太宰府市総合福祉センター
1階相談室(太宰府市白川2番10号)


予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1～4水曜日 第1金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随時受付)

※弁護士相談以外はお電話での相談も可能です。 ※祝日の場合は中止とさせていただきます。

発行 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
メール:dazaiwashakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信 ホームページもご覧ください
太宰府市社会福祉協議会 検索
右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます！



スマート
フォンから
見やすく
なりました